

平成30年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第1回）議事要旨

1 日 時 平成30年7月11日（水）10:05～11:55

2 場 所 新見公立大学 本館2階 会議室A

3 出席者

(1) 評価委員会 田中委員長、中西委員、赤木委員

(2) 公立大学 公文学長、奥舎事務局長、安達学生部長、斎藤学生部次長、
宮崎次長、黒川主査、眞治主査、羽場主事

(3) 事務局 小林課長、難波補佐、稲岡主事

4 議 事

(1) 平成29年度実績報告書及び財務諸表の評価等について

「平成29年度事業報告書」、「平成29年度に係る業務の実績に関する項目別実績報告書」、「平成29年度財務諸表」、「平成29年度決算報告書」の各資料に基づき、公立大学から説明を受けた。

今回の評価委員会では、大学からの説明にとどめ、次回評価委員会（7月25日（水）時間及び場所は後日調整）にて審議することとした。詳細は、以下のとおり。

委員発言要旨	事務局（大学）回答要旨
<p>[事業報告書について] 特になし。</p> <p>[項目別実績報告書について] ○各国家試験の合格率について (1) 全国的にはどのような状況か。また、新見公立大学は全国に対してどのような状況か。</p> <p>(2) 資格試験は学生全員が受けるのか。</p> <p>○職員構成について (1) プロパー職員は現在0（ゼロ）人ということか。</p>	<p>[事業報告書について] 特になし。</p> <p>[項目別実績報告書について] (1) 全国平均は90～95%。本学はほぼ100%。公立大学としてはトップクラス。 合格しなかった学生に対しては、次回試験まで担任がフォローする。</p> <p>(2) 全員受ける。</p> <p>(1) 0（ゼロ）人。</p>

<p>(2) 他の公立大学の状況は。</p> <p>○広報について</p> <p>(1) 学生募集は教員がするのか。</p> <p>(2) 職員は公募すれば集まるのか。</p> <p>(3) 採用する教員は市内の人か。</p> <p>[財務諸表について]</p> <p>(1) “資産見返負債”とは、例えば運営費交付金を一旦負債として上げておき、それに見合う物品を購入し、その物品を減価償却する際に収益化する、という考え方でよいのか。</p> <p>(2) 資本剰余金の“損益外減価償却累計額”はどういった性質のものか。</p> <p>[決算報告書について]</p> <p>(1) 決算書作成に係るチェック体制は。</p>	<p>(2) 岡山県立大学は約6割がプロパー職員。管理職は県からの出向。</p> <p>(1) 教員がする。4大化についての詳しい説明が必要となるので、教員が担当するようになる。</p> <p>(2) 学科による。地域福祉学科は集まるのでその中から選抜。看護学科は一本釣り。幼児教育学科は新学科となるため、要件を満たす人物を教授が推薦。</p> <p>(3) 全て市外。</p> <p>[財務諸表について]</p> <p>(1) そのとおり</p> <p>(2) 大学の建物は減価償却する物ではないという考えから、建物の減価償却額を仮に計上した額。</p> <p>[決算報告書について]</p> <p>(1) 公立大学法人を専門にしている大阪の会計士に依頼している。(会社名：プロアクティブ)今年で3年目。</p>
---	---

(2) 次回開催日について

- ・平成30年7月25日(水)午前中に開催し、時間及び場所は後日調整とした。

以上